図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
E - 01	図面リスト	E - 14	改修後 電灯設備2階平面図
E - 02	特記仕様書(1)	E - 15	改修後 弱電設備 1 階平面図
E - 03	特記仕様書(2)	E - 16	改修後 弱電設備2階平面図
E - 04	案内図・配置図	E - 17	調理室平面詳細図
E - 05	凡例表	E - 18	【参考図】調理機器一覧
E - 06	改修前後 幹線設備系統図	E - 19	改修前(撤去) 幹線設備 1 階平面図
E - 07	改修後 幹線設備 1 階平面図	E - 20	改修前(撤去) 幹線設備2階平面図
E - 08	改修後 幹線設備2階平面図	E - 21	改修前(撤去) 照明器具姿図
E - 09	改修後 幹線設備R階平面図	E - 22	改修前(撤去) 電灯設備 1 階平面図
E - 10	引込開閉器盤図・電灯動力分電盤図	E - 23	改修前(撤去) 電灯設備2階平面図
E - 11	改修後 照明器具参考姿図(1)	E - 24	改修前(撤去) 受変電設備図
E - 12	改修後 照明器具参考姿図(2)		
E - 13	改修後 電灯設備 1 階平面図		

調布市総務部営繕課設計図承認日 令和7年10月27日

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

図面リスト

N C

令和7年度 令和7年10月

特記仕様書

特記仕様書では、「〇」は該当 「・」は非該当を示す。

第1編 共通事項

- 第1章 工事概要
- 1.1 工事件名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事
- 1.2 工事場所 調布市上石原2丁目8番地3
- 1.3 敷地面積 1,852.91㎡
- 1.4 工事概要
- (1) 受電方式変更 既設キュービクルを撤去し、低圧受電への切替を行う。
- (2) 照明設備更新 既設の蛍光灯器具をLED器具に更新する。
- (3) 自動火災報知設備改修 P型1級受信機を更新する。
- (4) 時計設備改修 屋外の時計を更新する。
- (5) 調理機器電源改修 調理室内の調理機器ように電源を供給する。
- 1.5 週休2日制工事の適用については以下による。
- 〇 本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」である。週休2日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局「週休2日促進工事」実施要領」及び「調布市週休2日制工事実施要領(以下、「調布市要領」)」を参照すること。ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。
- なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また、実施方式 は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交替制工事」 実施要領」及び「調布市要領」を参照すること。
- なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務局の各要領は、東京都 財務局建築保全ホームページからそれぞれ入手できる。
- ・ 本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」の対象ではない。

1.6 工期

(1) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する「関東地方」東京」府中地点」におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下第一位を四捨五入する。))があった場合には、受注者は発注者へ工期の延長に関する協議を申し出ることができる。

第2章 一般事項

調布市では、「IS014001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築・運営し、調布市の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理 や施工管理などに当たり、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものと する。

2.1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都電気設備工事標準仕様書」(以下「標準仕様書」という。)に定めのない事項又はこれにより難い事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、標準仕様書のとおり施工する。
- (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。
- (3) 本特記仕様書の各項目における〇については、本工事において適用させるものであることを示す。

2.2 特許権等の調査について

本工事に使用する機材及び施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

- 2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い合調査 (工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合を確認するための調査をいう。)を行うので、発注者が求めた時には、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は、発注者の指示による。
- 2.4 成績評定について

調布市請負工事成績評定要綱(平成17年3月3日要綱第15号)に基づく工事成績評定については、次による。

〇 対象

2.5 工事の入札等について

入札 (又は見積書の提出) に当たっては、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する 法律」 (昭和22年法律第54号) 等に抵触する行為を行ってはならない。

2.7 各種点検,調査,見学会等への協力

(1) 監督員が所属する部の監督員以外の職員が、施工体制、現場管理、施工管理等の適 正化を図るために各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立ち会い、協力しなけ ればならない。

2.8 設計変更等

設計変更等については、工事請負契約書第17から23条までに記載しているところであるが、具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約設計変更ガイドライン(建築工事編)」東京都)によることとする。

工事請負契約設計変更ガイドライン(建築工事編)」(東京都)については、東京都財務局ホームページを参照する。

0 読み替え

標準仕様書中、「東京都契約事務規則第37条第1項」とあるのは「調布市契約事務規則第29条」と、「東京都検査事務規程第2条第2号」とあるのは「調布市工事等検査事務規程」と、「東京都の競争入札参加有資格者」とあるのは「調布市の競争入札参加有資格者」と読み替えるものとする。

また、「受注者等提出書類処理基準」とあるのは「請負者等提出書類処理基準及び請負者等提出書類処理要領」(調布市総務部)並びに「工事提出書類一覧」(調布市総務部営繕課)と読み替えるもとする。

第4章 施工区分

4.1 施工区分

別途関連工事との施工区分は、原則として次表による。

建築・電気設備・機械設備標準施工区分表

		建	電	機		
項目	内容			給	空	備考
'			Ι.	i		
		築	気	衛	換	
ピット	人孔蓋	•				
排水溝	排水溝	•				
	グレーチング	•				
機器等	コンクリート基礎	•				既存利用
の基礎	機器等のアンカー及び		•	•	•	
	基礎仕上げ		-	-	-	
スリーブ	各種配管用スリーブ		•	•	•	
.,,,	ダクト・ガラリ用スリーブ	_	-	-		
		_	_	-	-	
	配管のための貫通及び		•	•	•	
	埋込か所のはつり及び補修	-	-	-	-	
	貫通穴及びダクト空隙充填	-	•	•	•	
	スリーブの補強	•		_		
	スリーブまわりの防水	•	_		_	
ガラリ	外壁・外部建具に取付け	•				空調、換気用ダクト
	るガラリ					等に取合いのあるも
						のを除く
	外壁・外部建具に取付け				•	
	るガラリのうち空調・換気				•	
	用ダクト等に取合いのあ					
	るもの					
	ドアガラリ	•	<u> </u>			
x #	サン服明器具・スピーカ ・ アカフリ					
天井		•				
	一・空調吹出口等取付の					
	ための天井切込み及び					
	下地補強					
	換気扇取付用枠及び穴	•				
	あけ		L	L	L	
	天井点検口	•				
排水	床排水金具			•		
	造付け流しの排水金具			•		
	外構工事におけるU字溝	•		Ť		
	及び溜桝	"				
カルは ル	及び温桝	•	_	-		
雨水排水			<u> </u>	-	<u> </u>	
	地盤面までの竪樋	•	_	-	_	
	建物外部までの屋内雨水	•				
	排水管		_	_		
動力	一般用動力操作盤及び		•			
	電動機端子接続までの					
	配管・配線		<u></u>	L	L_	
	ボイラー操作盤及び二次				•	
	側配管・配線					
	冷凍機用動力操作盤及び				•	
	二次側配管・配線				-	
	パッケージ型空調機用電	_	•			
			_			
	源で手元開閉器以降の					
#ul/ha	配管・配線		_	-	-	
制御	空調用制御機器及び操				•	
	作用機器取付けとその配					
	管・配線					
防災	火災報知設備受信機		•	L	L_	
受電	低圧受電への切替		•			
照明	照明機器LEDへの切替		•			
衛生	衛生機器			•		
給排水	湯沸し器			•		
空調	空調機			Ť	•	
		-	<u> </u>		_	
調理室	内装	•				
	厨房機器		-	•	-	
	設備機器及び配管・配線		•	•	•	
その他	設備改修に伴う内装復旧	•				
	解体または改修する建物	•	•	•	•	改修する工事で行う
	の機器等のうち、再利用					
	するものの取外し					
	解体または改修する建物	•	•	•	•	改修する工事で行う
	の機器等のうち、撤去す	•	-	-	•	33,047(11)
	るものの取外し、集積及					
	び処分			1	1	

本表は、設計図書等で示される一般的工事範囲を補足するもので、関連工事との取合い 部分についてその施工区分を示すものである。

4.2 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の取扱いは、次による。

〇 発注者の支給とする。

第2編 工種別事項

第1章 一般共通事項

第1節 総則

- 1.1.1 用語の定義 (標準仕様書1.1.1.2)
 - 標準仕様書「1.1.1.2 用語の定義(16)」の表記は、次のように読み替える。

(16) 「書面」とは、発行年月日が記載され、署名又は押印された文書をいう。 ただし、関係規程等で署名又は押印を不要とした書類については、署名又は押印がない 場合も有効な書面と取扱う。

1.1.2 官公署その他への届出手続等(標準仕様書1.1.1.4)

工事の着手, 施工又は完了に当たり, 労働安全衛生法第88条第1項のほか, 関係官公署 その他の関係機関への必要な届出手続等について十分調査のうえ, これを遅滞なく行う。

- 1.1.3 現場代理人, 監理技術者, 監理技術者補佐及び主任技術者 (標準仕様書1.1.1.5)
- (1) 建設業法 (昭和24年法律第100号) 第26条第3項の規定により専任が求められる監理技 術者等は、次の期間については工事現場への専任を要しない。
- 工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面 的に一時中止している期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員からの工事の 全部中止の通知により定める。
- 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間当該期間については、請負契約の 締結後、監督員と協議の上、書面において定める。

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して 管理することができる。

- O 工事完了後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。),事 務手続、後片付け等のみが残っている期間
- (3) 専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保するとともに、その体制について、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元請又は上位の下請の了解を得ていることを前提として、差し支えない。

1.1.4 工事実績情報の登録(標準仕様書1.1.1.7)

契約金額が500万円以上の工事については、工事実績情報システム(コリンズ)に基づく工事実績情報の登録を行う。

登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、標準仕様書に示す期間内に一般 財団法人日本建設情報総合センター(以下「JACIC」という。)に登録する。

【登録先】一般財団法人 日本建設情報総合センター コリンズ・テクリスセンター 電話 (03)3505-0463 FAX (03)3505-8985

1.1.6 関連工事等の調整

本工事の施工に伴う別契約の関連工事は次の通りである。

調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修工事 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う機械設備工事 施工の際は、別契約工事と調整を行いながら、円滑な工事進捗に努めること。

1.1.7 過積載の防止(標準仕様書1.1.1.17)

本工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、「過積載防止対策マニュアル」(東京都財務局)によるものとする。

「過積載防止対策マニュアル」については、東京都財務局ホームページを参照する。

1.1.8 保険の加入及び事故の補償(標準仕様書1.1.1.19)

本工事において、受注者は法定外の労災保険(※)に付さなければならない。また、当該保険契約の証券又はこれに代わるものを発注者に提示する。

※ 法定外の労災保険とは、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約であり、国の労働災害補償保険(労災保険)とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とした保険契約をいう。

調布市総務部営繕課設計図承認日 令和7年 月 日

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

特記仕様書(1)

N. S

令和7年度 令和7年10月

音調布市総務部営繕課

E-02 24枚の内 第2節 工事関係図書

1.2.1 実施工程表 (標準仕様書1.1.2.1)

着手に先立ち,工程表(全体・月間・週間)を作成し監督員に提出すること。

※ 全体工程表については、ネットワーク工程表とすること。

- 1.2.2 試験,施工等の記録(標準仕様書1.1.2.5)
 - (1) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局) の最新版による。また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。 〇作成する。
- (2) 写真帳の提出は、次による。

〇作成する。

(3) デジタル工事写真の小黒板情報電子化(以下,「電子黒板」という。) は次による。 電子黒板対象工事(以下,「対象工事」という。) とすることができる。

受注者が電子黒板の導入を希望する場合、工事施工前に監督員へ申請し、承諾を得るものとし、電子黒板対象工事(以下「対象工事」という。)とすることができる。

なお、申請時には電子黒板の導入に必要な機器及びソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)に関する資料を添付するものとする。

ア 対象機器の導入

使用機器について、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)「第2章 写真撮影の要領4(2)」に示す項目の電子的記入ができるもの並びに信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用する。

なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)とは、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」に記載されている技術を使用することをいう。

「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」 については、CRYPTRECホームページを参照する。

- イ 対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の環境により、使用機器を用いることが困難な工種については、この限りではない。
- ウ 使用機器の事例として、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参 考にする。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」については、JACICホーム ページを参照する。
- エ 本工事における小黒板情報の電子的記入の取扱いは、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)によるが、「第3章 写真の整理と保存1」で規定されている写真編集には該当しない。

第3節 工事現場管理

1.3.2 施工条件 (標準仕様書1.1.3.4)

施工日時の条件は、次による。

〇 保育園運営に支障のある作業は、休園日に行うこと。

134 石綿含有建材等の取扱い(標準件様書11132)

石綿含有建材の事前調査及び撤去等の取扱いについては、標準仕様書「11.1.3.2 石綿 含有建材の取扱い」及び「東京都建築工事標準仕様書 第29章」の当該事項による。

なお、新築、改築、増築等の場合でも既存構造物に影響を与える場合は、同様 の調査を行う。

工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う 場合には、追加の事前調査を行う。

また、石綿含有ガスケット、パッキン等の石綿含有材料の事前調査及び撤去等の取扱いについては、「石綿障害予防規則」、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の石綿に関する関係法令を遵守し、適切に処理する。

工事場所や規模に応じて、都、区、市及び労働基準監督署等への確認を事前に行う。

(1) 事前調査の結果について、法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果報告システム」により、 労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、報 告した旨を示す資料(システム登録時の確認メール等)を監督員に提示すること。

なお、石綿含有吹付け材の除去等を行う場合の官公署への届出とは別であること に留意すること。

ョ忌するこ (参老)

【報告対象となる工事】

「東京都アスベスト情報サイト」等を参昭

① 解体部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事

- ② 請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事
- ③ 請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事

※いずれかに該当する場合は、石綿の使用の有無に関わらず報告が必要。

※事前調査結果の報告は原則として、「石綿事前調査結果報告システム」に

登録し、一括で行うこととなっている。 詳細は、厚生労働省HP「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局HP

(2) 事前調査の結果について、法令に基づき、定められた大きさの掲示板を公 衆及び作業に従事する労働者が見やすい箇所に掲示する。

第4節 機器及び材料

- 1.4.1 環境への配慮(標準仕様書1.1.4.1)
 - (1) 「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等に定める特別品目,特定調達品目及び調達推進品目(以下,「環境物品等」という。)の調達等は,原則として、次による。

東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等については、東京都都市整備局 ホームページを参照する。

- ア 本工事で指定する環境物品等は、次による。
- (7) 特別品目
 - 環境配慮形(EM)電線・ケーブル
 - LEDを光源とする照明器具
- (イ) 特定調達品目

なし

(2) 化学物質を放散させる建築材料等

ア 本工事に使用する建築材料等については、設計図書に規定する所要の品質 及び性能を有するとともに、次の(ア)から(エ)までを満たすものとする。

- (7) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボードその他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料及び仕上 塗材は、ホルムアルデヒド放散量についてはイの規制対象外とし、アセトアルデヒド及びスチレンについては発散しないか、又は発散が極めて少ない材料を使用する。
- (イ) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
- (f) 接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジー2-エチル ヘキシルを含まない難揮発性のものとする。
- (I) 家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒド放散量についてはイの規制対象外とし、アセトアルデヒド及びスチレンについては発散しないか、又は発散が極めて少ない材料を使用する。
- イ 設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次による。 規制対象外
 - (7) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
- (イ) 建築基準法施行令 (昭和25年政令第338号) 第20条の7第4項に規定する国土交通 大臣認定品
- (ウ) 次の表示のあるJAS規格品
- a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
- b 接着剤等不使用
- c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用
- d ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
- e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用
- f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用

第5節 施工

1.5.1 施工の検査等

照明改修を行う部屋の改修前後の照度及び回路電流値 〇測定する(非常用照明について,照度測定を実施する。)

- ・測定しない
- 1.5.2 排出ガス対策型建設機械(標準仕様書1.1.5.6) 次の建設機械には、排出ガス対策型のものを用いる。
 - ・バックホウ
 - 発動発電機(可搬式・溶接兼用機を含む。)
- 1.5.3 低騒音・低振動型建設機械(標準仕様書1.1.5.7)
 - (1) 次の建設機械には、低騒音型のものを用いる。
 - ・バックホウ
 - ・発動発雷機
- 1.5.4 化学物質の濃度測定(標準仕様書1.1.5.8) 化学物質の濃度測定は、次による。

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

特記仕様書(2)

第6節 しゅん功図等

1.6.1 完了時の提出図書(標準仕様書1.1.7.1)

(2) しゅん功写真の作成は、次による。

(3) 保全に関する資料の作成は、次による。

L.ゅん功図の種類 内容及び提出部数は 次による。

〇 作成しない。

〇 作成しない。

1.6.2 しゅん功図(標準仕様書1.1.7.2)

図を省略することができる。)

ア 電子データ版

(3) 提出部数

(1) しゅん功図は、作成する。(「1.6.2 しゅん功図」による。)

しゅん功図の原図の様式は、設計図書に準じた寸法、縮尺、文字、図示記号等を用

い、CADで作成したものとする。(製作図をしゅん功図として提出する場合は、その原

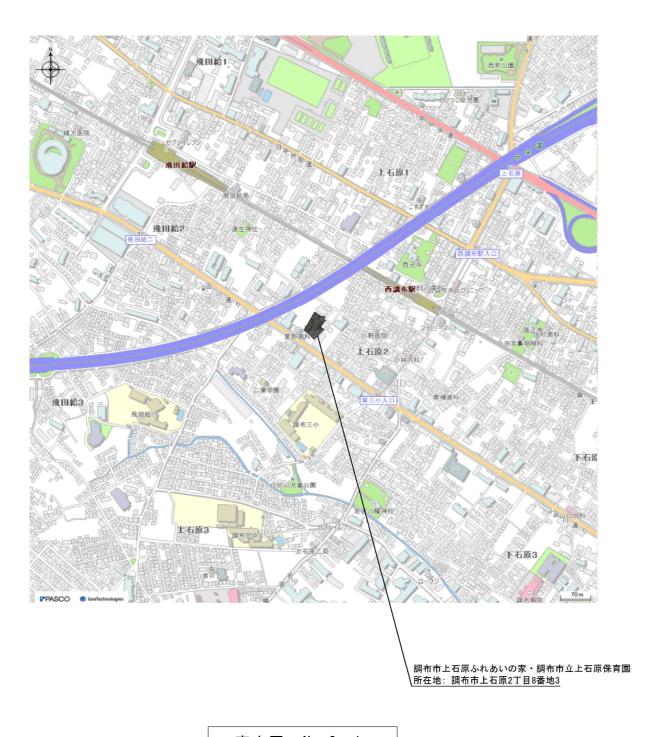
(CD-R等) 1 部

N. S

令和7年度 令和7年10月

高 調布市総務部営繕課

E-03 24枚の内



布市上石原ふれあいの家 調布市立上石原保育園 園庭

案内図 No Scale

配置図 1/500

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

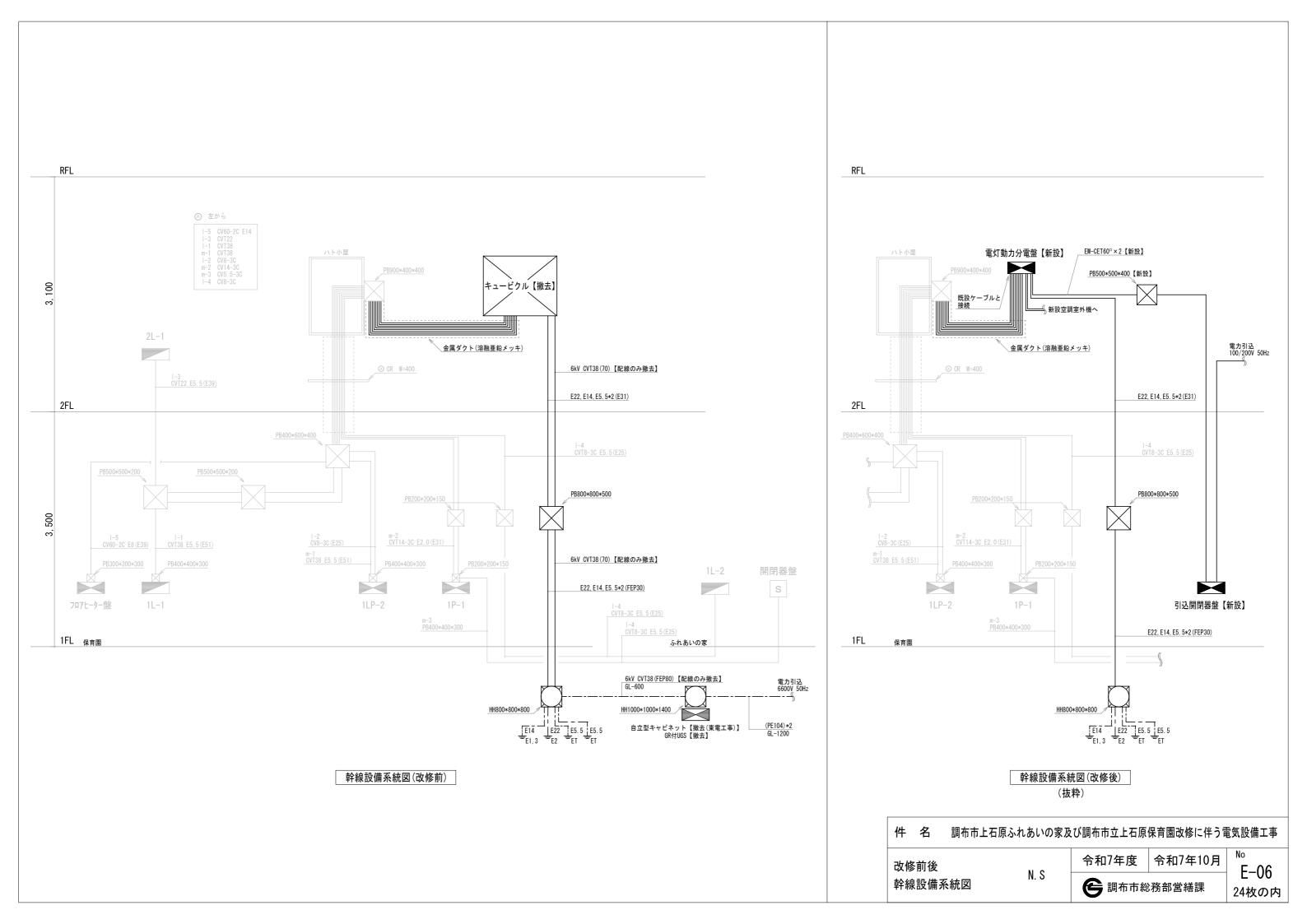
N. S 案内図 配置図 A3:1/800 令和7年度 令和7年10月

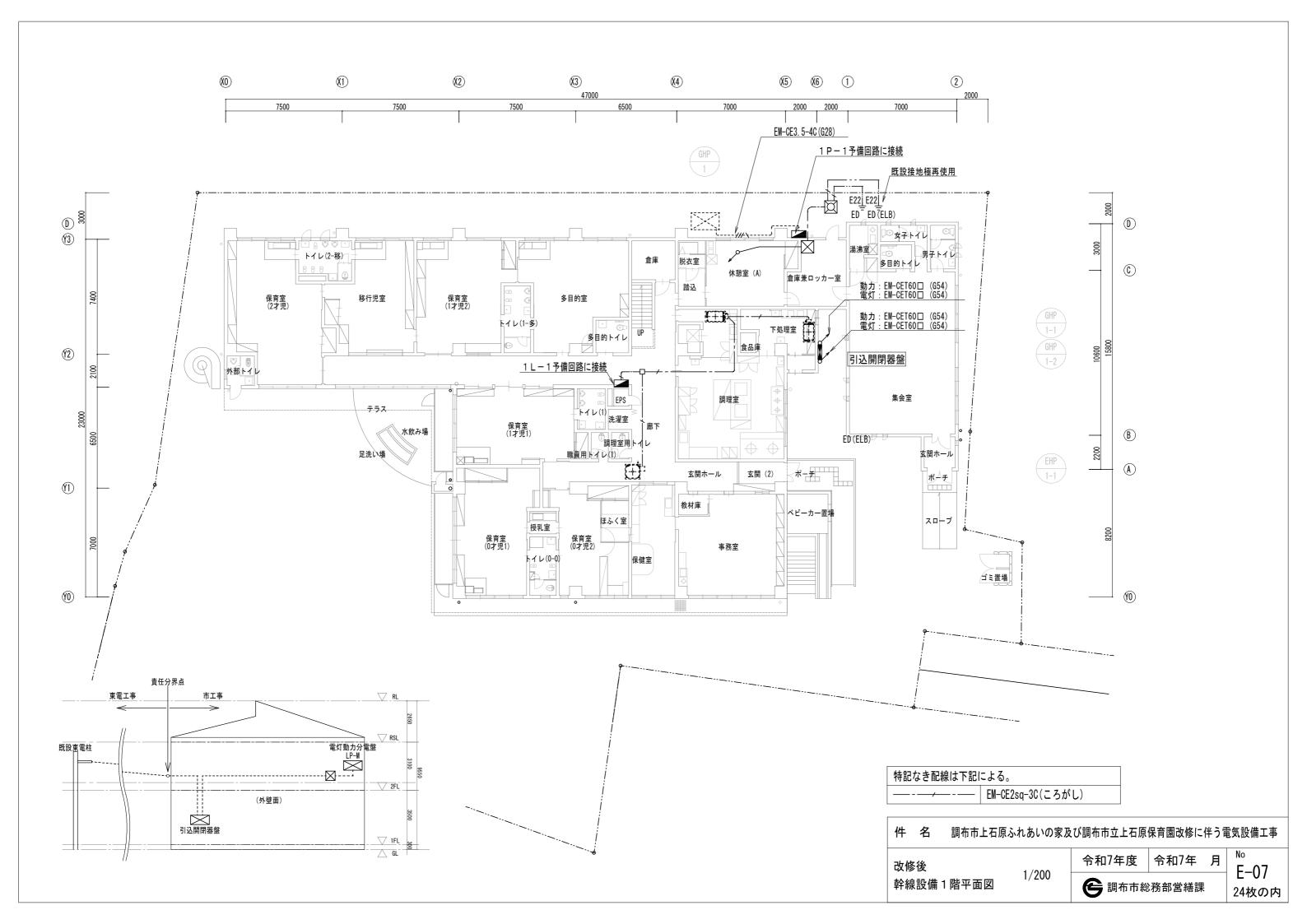
E-04 **音** 調布市総務部営繕課 24枚の内

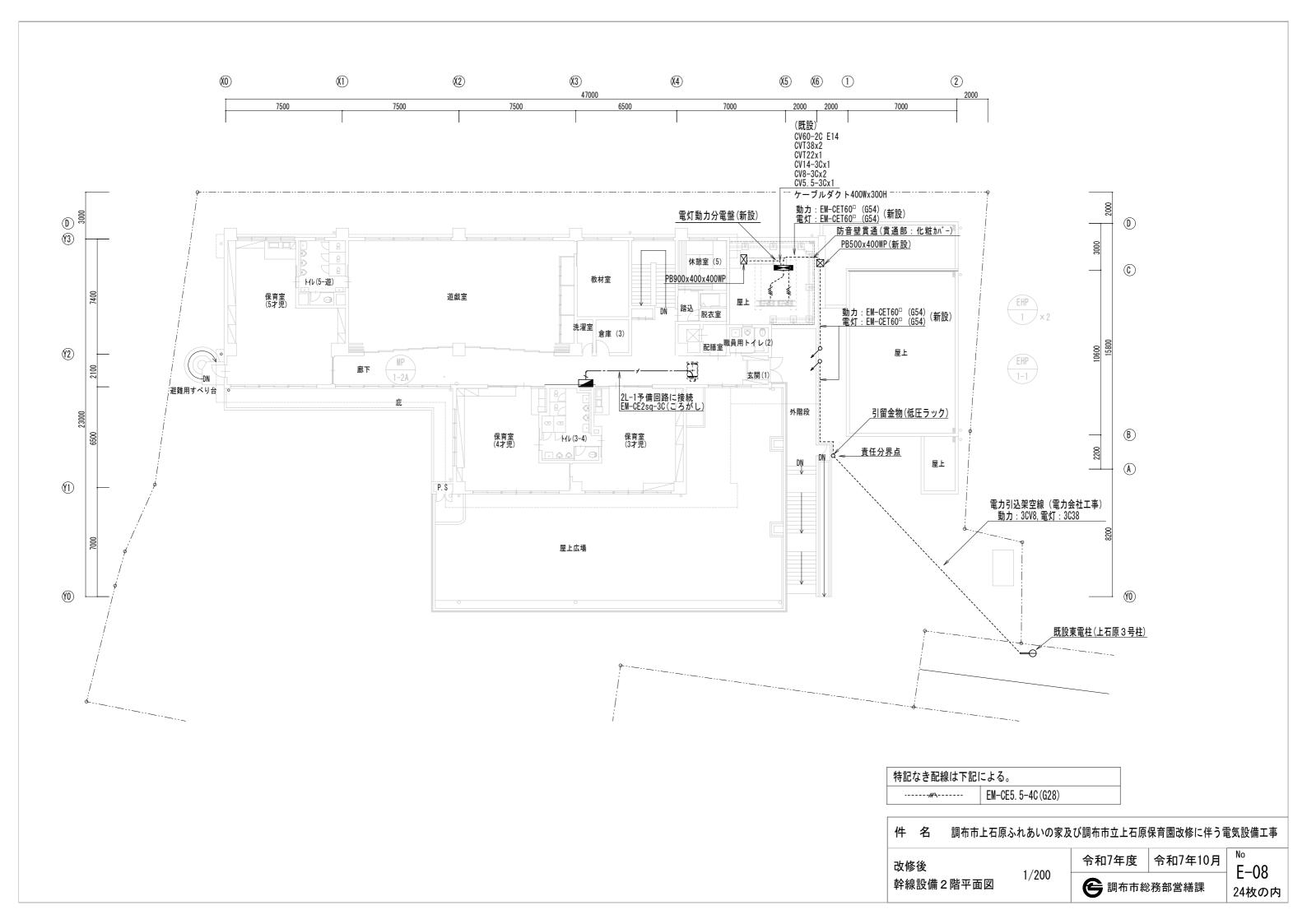
記号	名 称	備考	記号	名 称	備考	記号	名 称	備考	記号	名称	備考
(高圧機器類)	1		(コンセント類)		I	(テレビ共同受信)	1		(配管配線布設種別)	1	
√	受電点、引込点		0	コンセント 連用形 2P15A×2 (接地極×2付 一体		び仕様 1	テレビアンテナ			天井隠ぺい配管配線	
PAS	高圧気中開閉器		<u>()</u>	コンセント 連用形 2P15A×2 (抜止め 接地極×2		$\overline{}$	增幅器			天井ころがし配管配線	
Wh	電力量計		(1)	天井コンセント 連用形 2P15A×2 (抜止め 接地極	: 2 口 i×2 一体形) 3 : 3 口	V	混合器・分波器		<u> </u>	床隠ぺい配管配線	
	配電盤(キュービクル)		Φ	アップコンセント 2P15A×1 (接地極付)	E : 接地極付	+	分岐器		—	地中埋設配管配線	
<u></u>	A種接地工事	EB:B種 、EC:C種 ED:D種 、Eo:測定用		O A 内コンセント 連用形 2P15A×2 (接地極×2年		0000	分配器			露出配管配線	
			©	発電機回路コンセント 連用形 2P15A×2 (接地極×2付・		©	直列ユニット 中間		—	二重床配管配線	
(盤・開閉器類)				コンセント 2P15A・20A兼用×1 (接地極付) (100		⊙ _R	直列ユニット 末端		E	エンド伏せ	
	電灯分電盤		D	コンセント 2P20A×1 (100V)	G : UPS回路 (緑色				-=	配管保護	
	電灯動力盤			コンセント 2P15A×1 接地極付(200V)	15A:定格15A 20A:定格20A	(監視カメラ)		'			
	動力制御盤			コンセント 2P15A・20A兼用×1 (接地極付) (200V	30 A:定格30 A f) 60 A:定格60 A	VTI	ITV架		(付加配管種別)		
	警報制御盤		\bigcirc	高容量形コンセント 3P15A×1		TVM	テレビモニター		(**)	薄鋼電線管	
	別途制御盤		<u> </u>	高容量形コンセント 3P20A×1 (引掛形)		HUB	ハブ		(G * *)	厚鋼電線管	
S	分岐開閉器盤		(j)	高容量形コンセント 3P15A×1 (接地極付)			屋内用カメラ		(E**)	ねじなし電線管	
S	手元開閉器		①	高容量形コンセント 3P20A×1 (引掛形、接地極付	†)		屋外用カメラ		(PV**)	金属製可とう電線管(ビニール被覆無し)	
									(PZ**)	金属製可とう電線管 (ビニール被覆有り)	
明器具・スイッチ類)	1		(動力)	1	ı	(防犯)	1	1	(MM1*)	1種金属線び	
<u></u>	蛍光灯 10W×1灯相当 (ボックス有)		M	電動機		H	機械警備制御盤		(GLT**)	ケーブル保護用合成被覆鋼管	
	蛍光灯 20W×1灯相当(ボックス有)ベースライト型 20形相当(ボックス有) W=200未満	: ポックス無	P	ポンプ			操作表示器		(SGP**)	配管用炭素鋼鋼管	
	蛍光灯 20W×2灯相当(ボックス有) ベースライト型 20形相当(ボックス有) ベースライト型 20形相当(ボックス有)		⊗ ∞	換気扇	別途工事[機械設備工事]	<u> </u>	パッシブセンサー		(FEP**)	波付硬質合成樹脂管	
	蛍光灯 40W×1灯相当 (ボックス有) ベースライト型 40形相当 (ボックス有) W=200未満	・ ボックス無 ・ 発電機回路	<u> </u>	シャッター	別途工事[建築工事]	(K) _M	マグネットセンサー				
	蛍光灯 40W×2灯相当 (ボックス有) ベースライト型 40形相当 (ボックス有) W=200以上					- m					
	蛍光灯 110W×1灯相当(ボックス有)ベースライト型 110形相当(ボックス有) W=200未	ボックス右	(電話)			(火災報知)					
	蛍光灯 110W×2灯相当(ボックス有)ベースライト型 110形相当(ボックス有) W=200以			端子盤			火災受信機				
0	蛍光灯 角形 (ボックス有) ベースライト型 スクエア形 (ボックス有)		MDF	本配線盤			連動制御器				
$\overline{\mathbb{A}}$	ウォールライト 縦型 (ボックス有)		I D F	中間配線盤盤			非常通報装置				
Ö	ブラケットライト (ボックス有)		PBX	電話交換機			P型 1 級総合盤(屋内消火栓内組込) ???				
$\overline{}$	ダウンライト		•	電話用コンセント 6極4芯×1		\Box	スポット型感知器 差動式2種 露出型				
(L)	シーリングライト、ランプレセプタクル		•	電話用アップコンセント 6極4芯×1		Φ	スポット型感知器 定温式1種 防水露出型				
\sim	スポットライト		<u> </u>	OA内電話用コンセント 6極4芯×1		S	光電式煙感知器 2種非蓄積型 露出型				
0	ダウンライト型スポットライト		<u> </u>	加入電話機	別途工事[施主対応]	(S)	光電式煙感知器 3種非蓄積型 露出型				
(3)	ポール灯 ガーデンライト		<u> </u>	内線電話機	別途工事[施主対応]						
•	非常用照明器具					(ガス漏れ火災警報)					
	避難口誘導灯		(拡声)				ガス操作盤	別途工事[機械設備工事]			
∑ _	通路誘導灯	矢印は避難方向を示す。	AMP	業務用放送アンプ架	F : 非常放送用アンブ		ガス検知器 都市ガス用 24V	別途工事[機械設備工事]			
•	タンブラスイッチ (片切) 1P15A×1 ネーム付		RM	リモートマイク		M M	ガス遮断弁	別途工事[機械設備工事]			
● _{2 P}	タンブラスイッチ(両切) 2P15A×1 ネーム付		\bigcirc	天井用スピーカー		E 9	感震器	別途工事[機械設備工事]			
•3	タンブラスイッチ(3路) 3W15A×1 ネーム付		(天井用スピーカー ATT付		-					
●4	タンブラスイッチ(4路) 4W15A×1 ネーム付		\bigcirc	壁掛用スピーカー		(副資材・雑材類)	1	1			
● L	タンブラスイッチ (確認) 1P(L)15A×1 ネーム付	H :位置表示 D :遅延	<u> </u>	壁掛用スピーカー ATT付			ハンドホール				
● _{W P}	防雨埋込スイッチ 1P15A	U . AEAE	Ø _{WP}	天井用スピーカー 防滴型		∑ n. n. n	プルボックス n00×n00×n00	WP (Z):溶融亜鉛メッキ製 WP (VE):樹脂製			
●A	自動点滅器			ホーン型スピーカー			接続点、露出スイッチボックス1個用1方出	使用する配管サイズに適合の ものとする。			
	調光器		□ WP	ホーン型スピーカー 防水型		J)	フラッシュブレート (ブランク)	U		ı	
→	フル 2 線式リモコンスイッチ	n : 回路数	A A	アッテネータ		<u> </u>	フラッシュブレート (ブランク)		- │ ※注記		
●s	人感センサー用スイッチ	2 S : 2 回路用	/			● WP	防雨入線カバー		1. 配線器具のプレー	ートは新金属製とする。	
\$	人感センサー 親機		(誘導支援)		I		防火区画貫通処理	特記なき記号はFF22の区画貫通 とする。	2. 図中特記なき位i	置ボックスは樹脂製とし、防火区画形成壁に こ強電機器と弱電機器が混合する場合には	に埋込する場合は鋼製とす 計能製セパレータを設置す
<u> </u>	人感センサー 子機	F : 換気扇接続端子付 2 4 : 2 速換気扇連動用	(1)	電話形インターホン 親機 壁掛形		8 9 8	立上り、引下げ、素通し	C 7 ′0 °	4. 配線の立下げ・:	立上り(軽量間仕切り間・躯体壁内を含む)	は保護管にて保護を行う
•	非常用押し釦スイッチ	2 寸 . 2 企伙从附廷到用	<u> </u>	電話形インターホン 親機増設用 壁掛形		2 2				を貫通する場合は保護用ブッシングを取付り う場合は錆止めの上、指定色塗装とする。	け被覆保護対策を行うこと
2 4	24時間換気用スイッチ	(機械設備支給品)	<u> </u>	電話形インターホン 子機 玄関用壁掛形				I	」 0. 此目に空表で打	ノ勿口は蝟エいいエ、旧た亡空衣Cりる。	
								J4	田左士して広される	いのウェが冠をナナレフを収去る	目北板に 少さ 声左=ハ.
								件 名 i	同年 甲上 日 尿 ふれ の	いの家及び調布市立上石原保育園	國以修に任り电気政

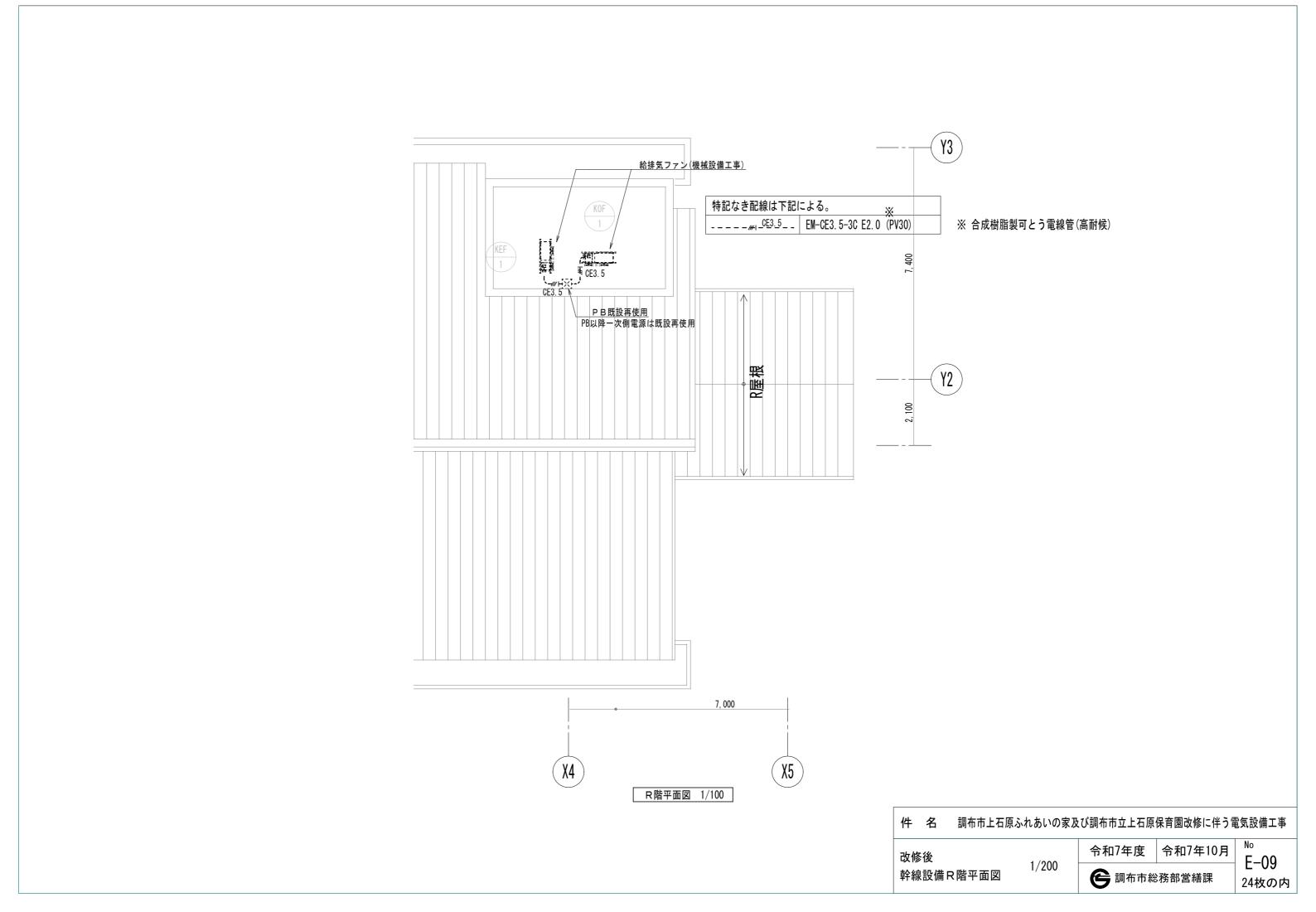
音 調布市総務部営繕課

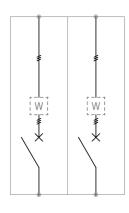
E-05 24枚の内





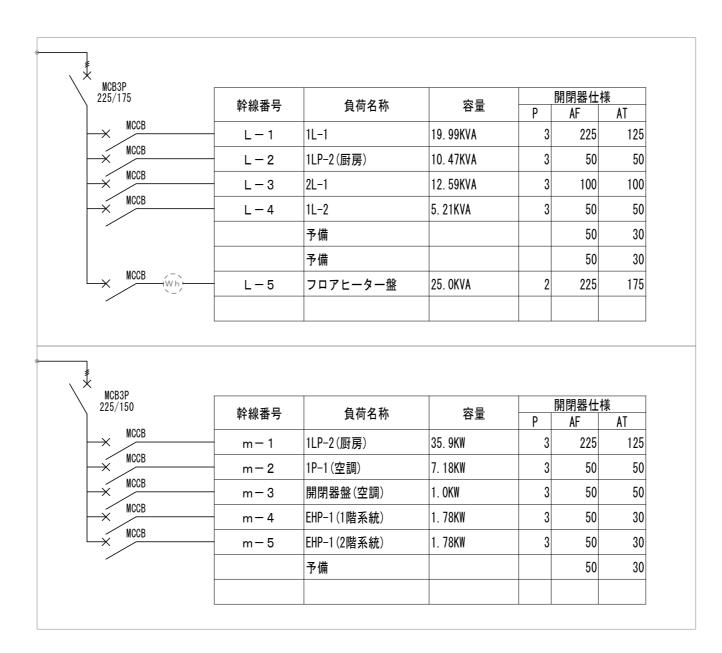






動力	電灯
30KW	35KVA
MCB3P	MCB3P
225/225	225/175
EM-CET60	EM-CET60

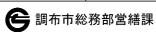
引込開閉器盤 鋼板製壁掛型 屋外設置、屋根付

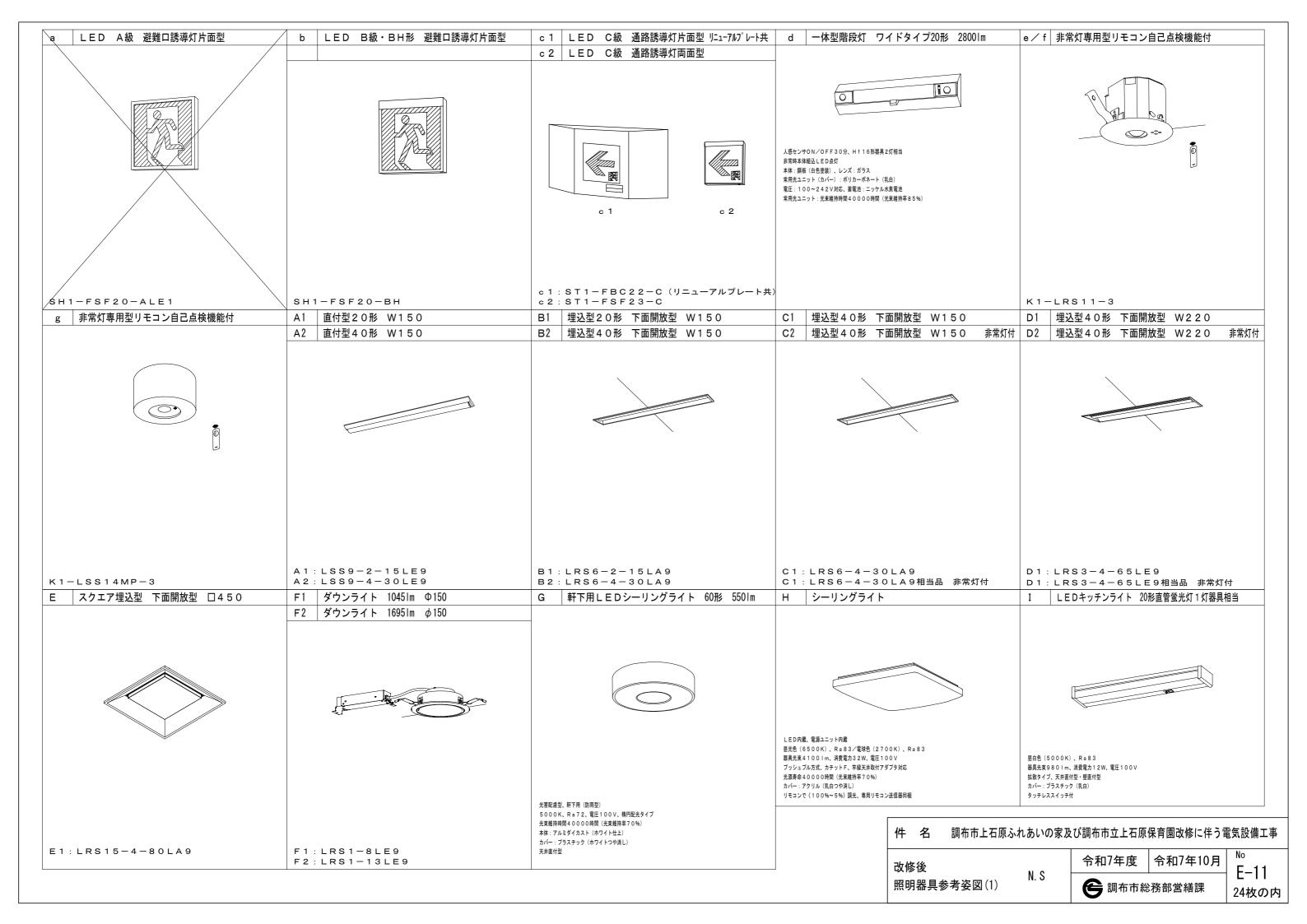


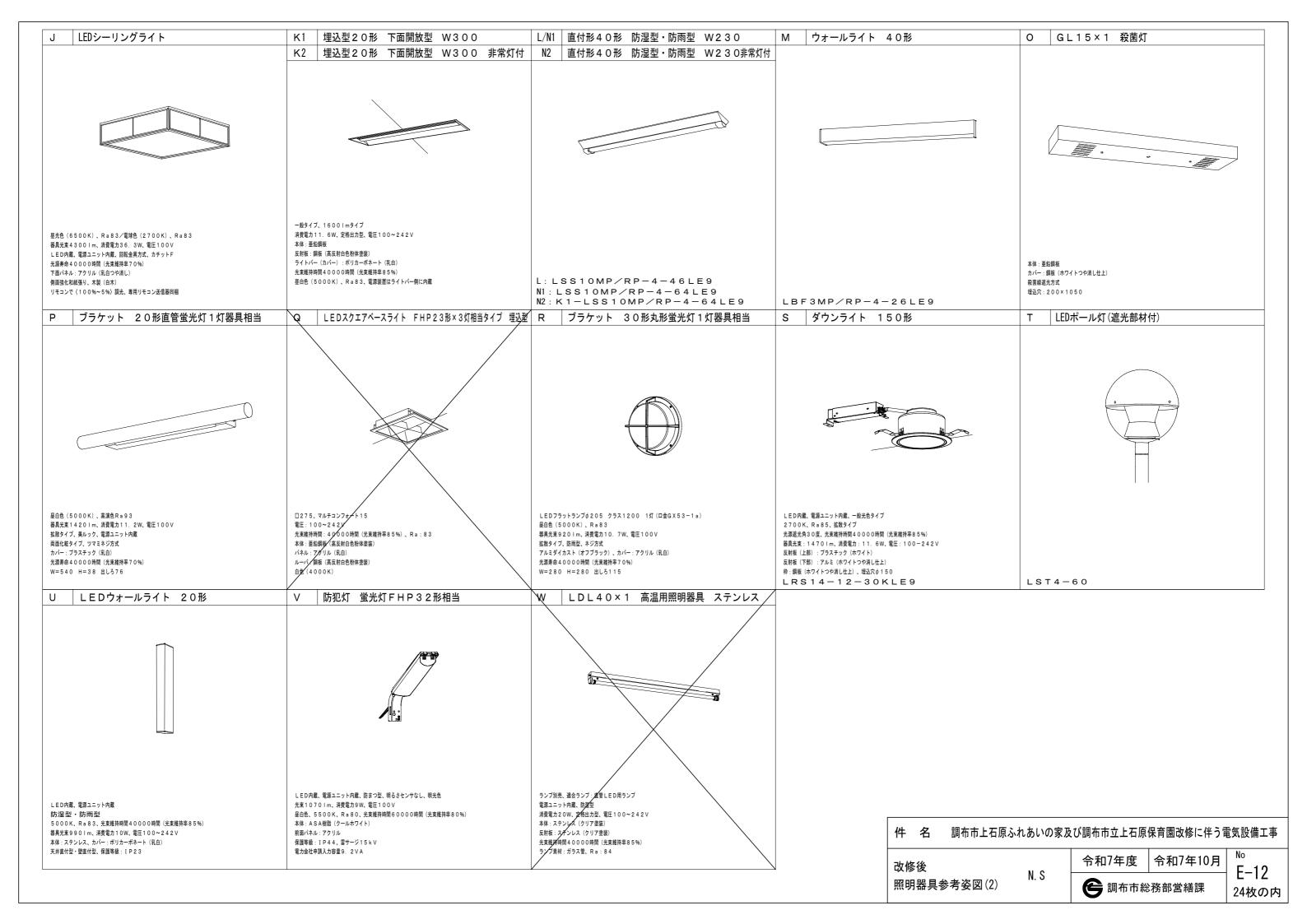
電灯動力分電盤 鋼板製屋外自立型(自立用架台共)

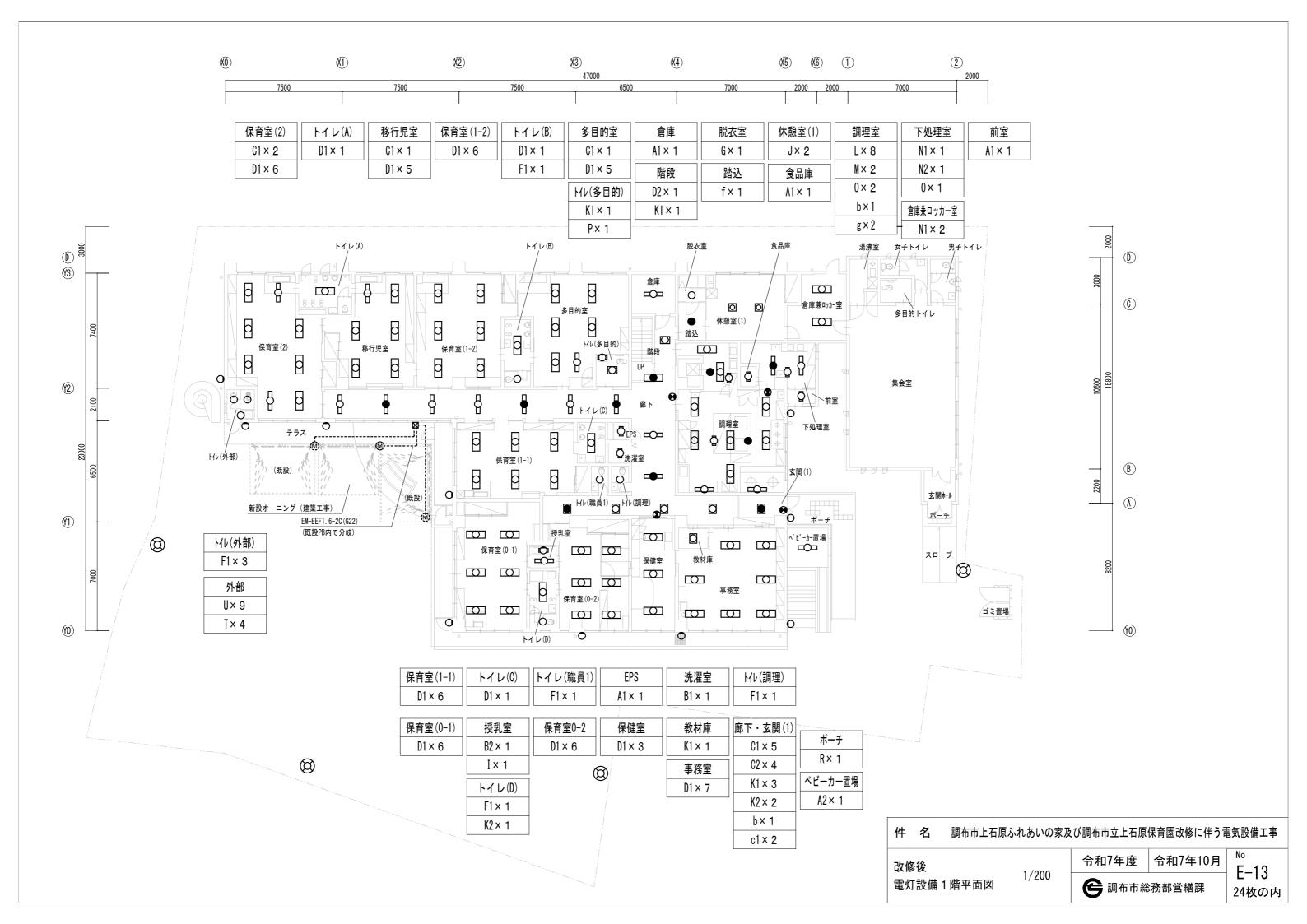
N. S

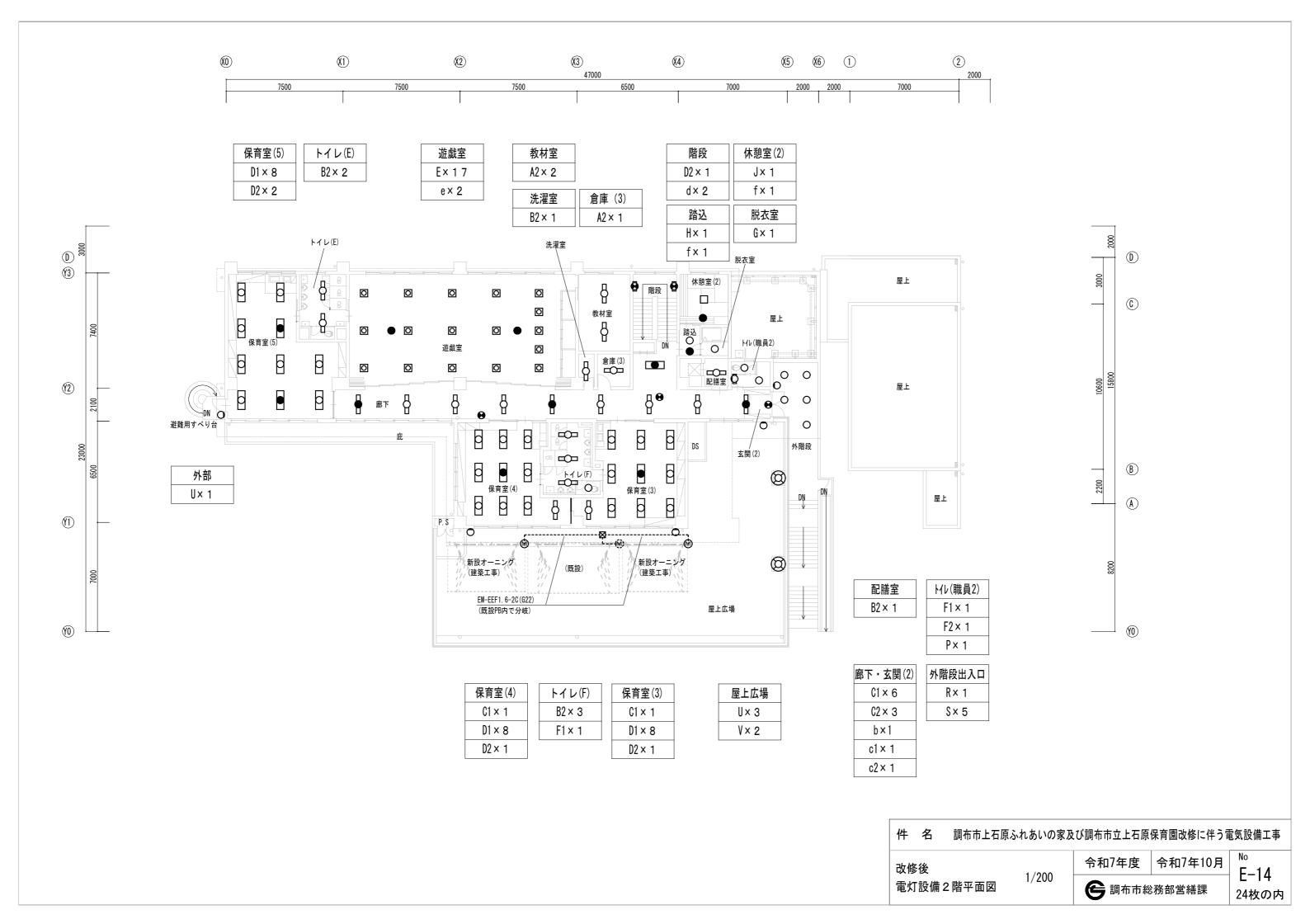
引込開閉器盤図 電灯動力分電盤図 令和7年度 令和7年10月

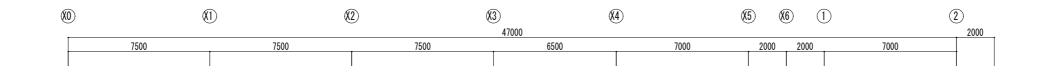












(J)

<u>(Y2)</u>

(1)

(10)

枠 材(前面)

外 形

文字指針

文 字 盤

ポリカーボネート

アルミ 白色

黒色印刷 アルミ 黒色 落下防止ワイヤー取付のこと

直径600mm×90mm

23000



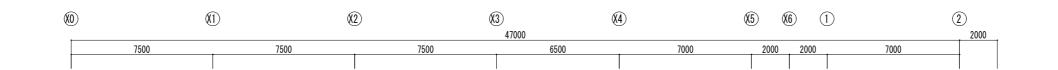
記号	器具仕様	改修内容
**	受信機 P型1級壁掛型・窓式 主音響、予備電源内蔵 蓄積式、自動遮断警報機能付 表示内容 ・火災報知 10回線(6+予備4) ・ガス漏れ 5回線(1+予備4)	更新
POB	総合盤 埋込型、発信機・表示灯・ベル内蔵	更新

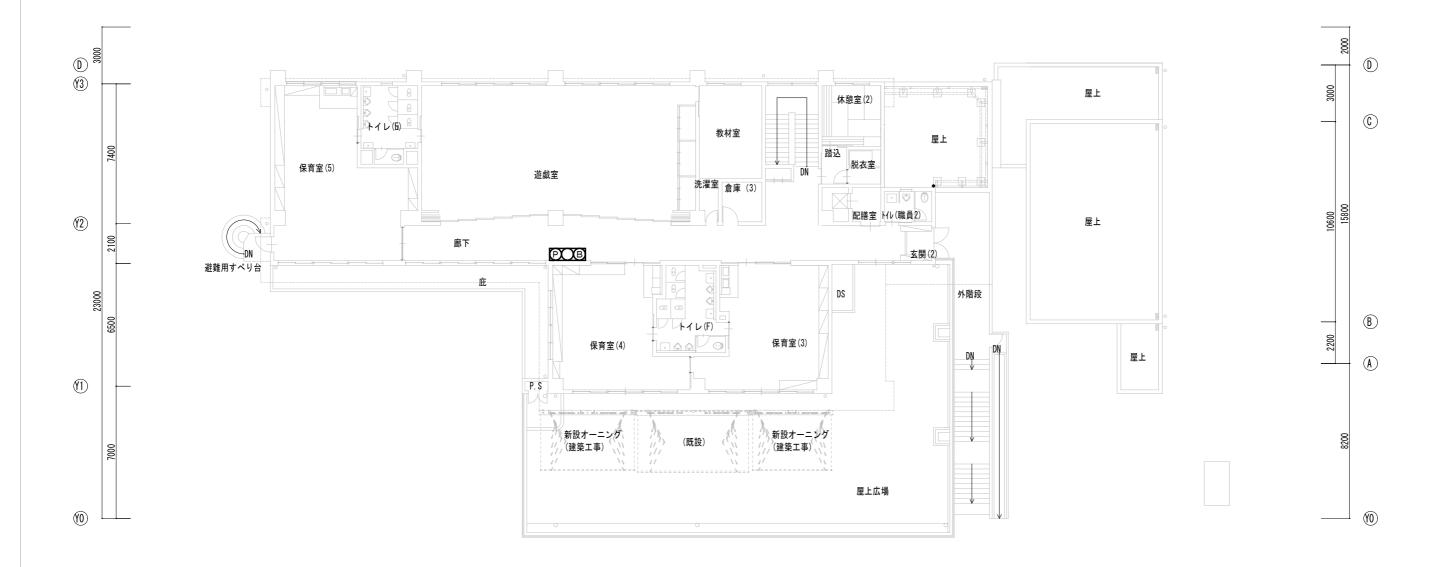
件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

改修後 弱電設備1階平面図 1/200 令和7年度 令和7年10月

音 調布市総務部営繕課

No E-15 24枚の内





記号	器具仕様	改修内容
POB	総合盤 埋込型、発信機・表示灯・ベル内蔵	更新

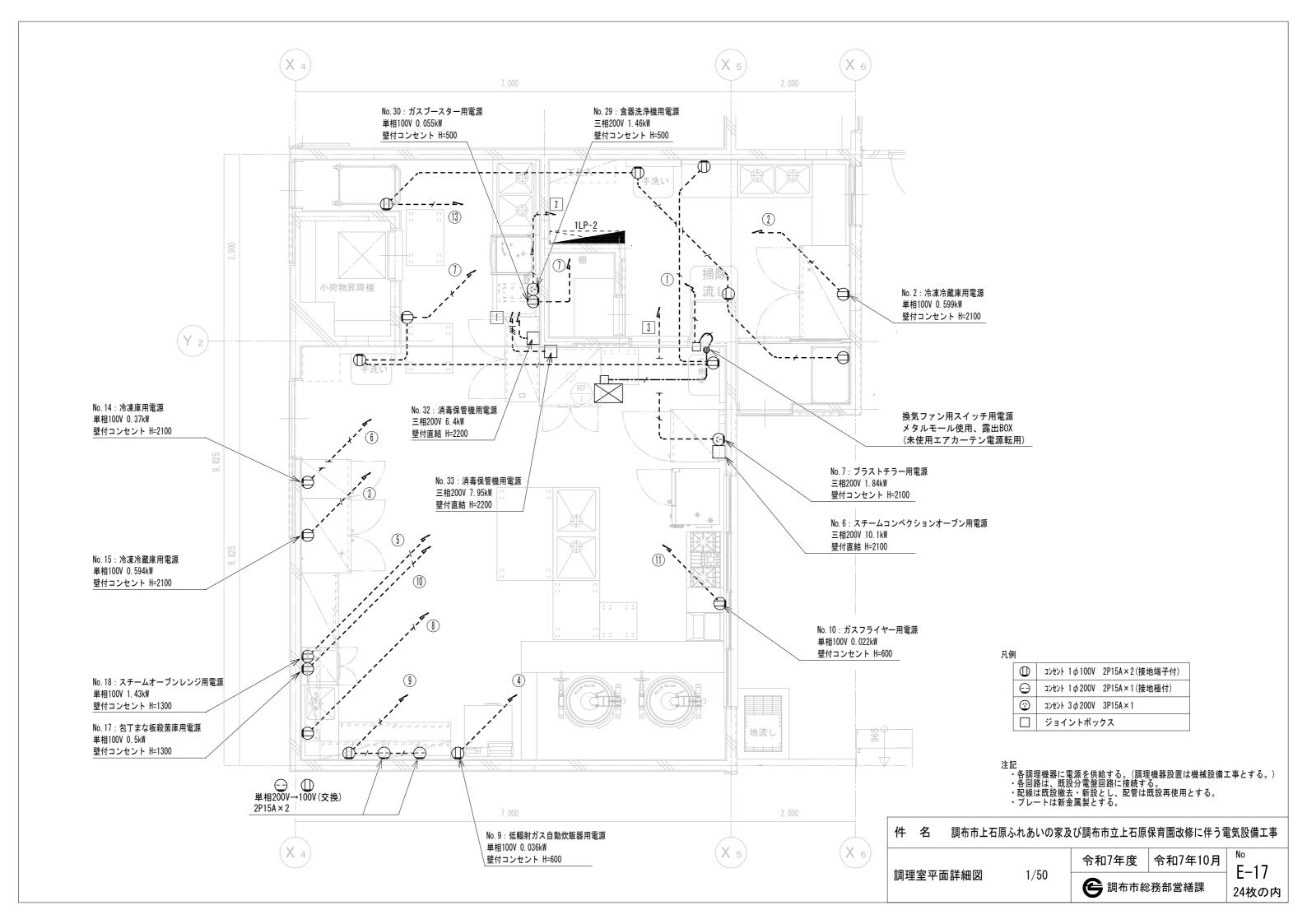
改修後 弱電設備2階平面図

1/200

令和7年度 令和7年10月

🗲 調布市総務部営繕課

No E-16 24枚の内



No. 29 三相200V 1. 46kW 壁付コンセント H=500 No. 30 単相100V 0. 055kW No. 2 単相100V 0.599kW **壁付コンセント H=2100** 三相200V 1.84kW 壁付コンセント H=2100 No. 32 三相200V 6. 4kW No.14 単相100V 0.37kW 壁付コンセント H=2100 No. 33 三相200V 7. 95kW 壁付直結 H=2200 No. 6 三相200V 10. 1kW 壁付直結 H=2100 No.15 単相100V 0.594kW 壁付コンセント H=2100 単相100V 0.022kW 壁付コンセント H=600 壁付コンセント H=1300 No.17 単相100V 0.5kW 壁付コンセント 113 No. 9 単相100V 0. 036kW 壁付コンセント 1=600

厨房設備器具明細表

lo	品名	型式	規格寸法		規格寸法		規格 寸法		配管	接続口径	(A)	ガス (1	(3A)	電気 (50Hz) kW			_ 7	特記事項
	nn 13	¥ A	W	D	Н	数	給水	給湯	排水	口径	kW	単相100V	単相200V	三相2000	۴	何此尹埙		
1	ラック		911	614	1892	1												
2	冷凍冷蔵庫	HRF-150B	1500	800	1910	1			間接 4 0			0. 599				冷凍:300L 冷蔵:9		
3	テーブル		1320	600	850	1												
4	ニ槽シンク		1200	600	850	1	15x2	15x2	4 0 × 2									
5	テーブル		900	600	850	1												
6	スチームコンベクションオーブン	MIC-6SA3-1-L-AR-CF	900	770	750	1	15		4 0					10.1	G	既存品 架台付		
7	ブラストチラー	HBC-12B3-2	840	880	1855	1			間接 4 0					1. 84	1 1	段数:12段(1/1ホテパン)		
8	ガステーブル	ХҮ-960Т	900	600	850	1				2.0	32.6				G			
9	低輻射ガス自動炊飯器	FRC7ND	780	815	920	1				2 5	13. 4	0. 036			Н			
10	ガスフライヤー	FL-18A-GA	450	598	850	1				1 5	10.0	0. 022			G			
11	テーブル		400	600	850	1									\prod			
12	ガス煮炊き釜	GHSL4-23	1155	854	786	2	15	15	グレーチング	2 0	23.3				G	容量:36L		
13	移動台		950	750	850	1									\prod	中棚付		
14	冷凍庫	HF-63B	625	800	1910	1			間接 4 0			0.37			\prod	冷凍:493L		
15	冷凍冷蔵庫	HRF-120B	1200	800	1910	1			間接 4 0			0. 594			\prod	冷凍:229L 冷蔵:7		
16	戸棚		1200	600	2200	1									\parallel	<u></u>		
17	包丁まな板殺菌庫	USC-2	600	510	1050	1						0. 5			\Box	包丁20本 まな板6枚 燥機能付		
18	スチームオーブンレンジ	ER-D3000A	498	399	396	1						1. 43			\Box	AK 155 RE 19		
19	シンク付テーブル		1200	600	850	1	15	15	4 0						\forall			
20	吊戸棚		1500	300	600	1									Ħ			
21	吊戸棚		1050	300	600	2									\forall			
22	戸棚付作業台		1800	600	850	1									\forall			
23	移動台		600	600	850	1									\forall	中棚付		
24	ニ槽シンク		1500	750	850	1	15	15	40 x 2						\forall			
25	移動台		1500	900	850	1									\forall			
26	移動台		800	750	850	1									\forall	-		
27	移動台		900	600	850	1									+			
28	ソイルドテーブル		1200	750	870	1	15x2	15x2	40 x 2						+	既存品		
29	食器洗浄機	JWE-680B-HP-CF	640	655	1432	1		25	高温 5 0					1. 46	н	既存品 能力:68ラック		
30	ガスブースター	WB-25H-HP	287	531	760	1	15		高温25	1 5	29.1	0. 055			н	h 要ブースター 既存品		
31	クリーンテーブル		675	750	870	1									+	既存品		
32	消毒保管機	ISC-S15JW-ECF	1370	550	1880	1								6. 4	+	ウォーム機能・自己診断機		
33	消毒保管機	ISC-W20JW-ECF	990	950	1880	1								7. 95		付 ウォーム機能・自己診断機		
34	UTS#-F	NUTS4	991	614	923	1									\forall	付		
35	移動台		600	600	850	1									+	中棚付		
															\forall			
	総使用量										131. 7	3. 606	0.0	27. 75	+			
	·······································										-	2.000			$\perp \perp$			

■フード表記 H:グリスフィルター無し G:グリスフィルター有り S:天井換気扇 D:ダクト直結

の機器は既存品を示す。

注:上記接続口径並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す

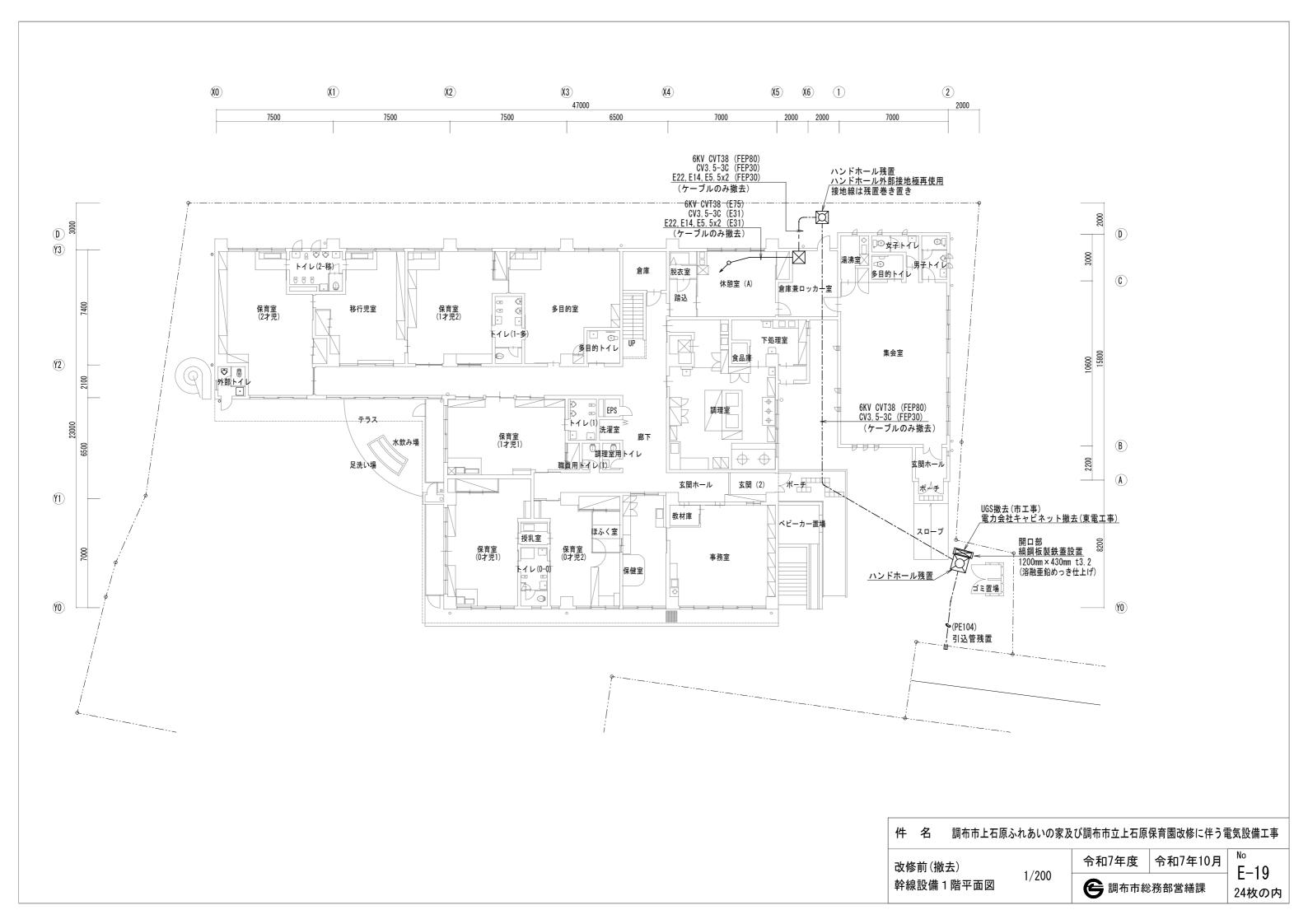
調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事 件 名

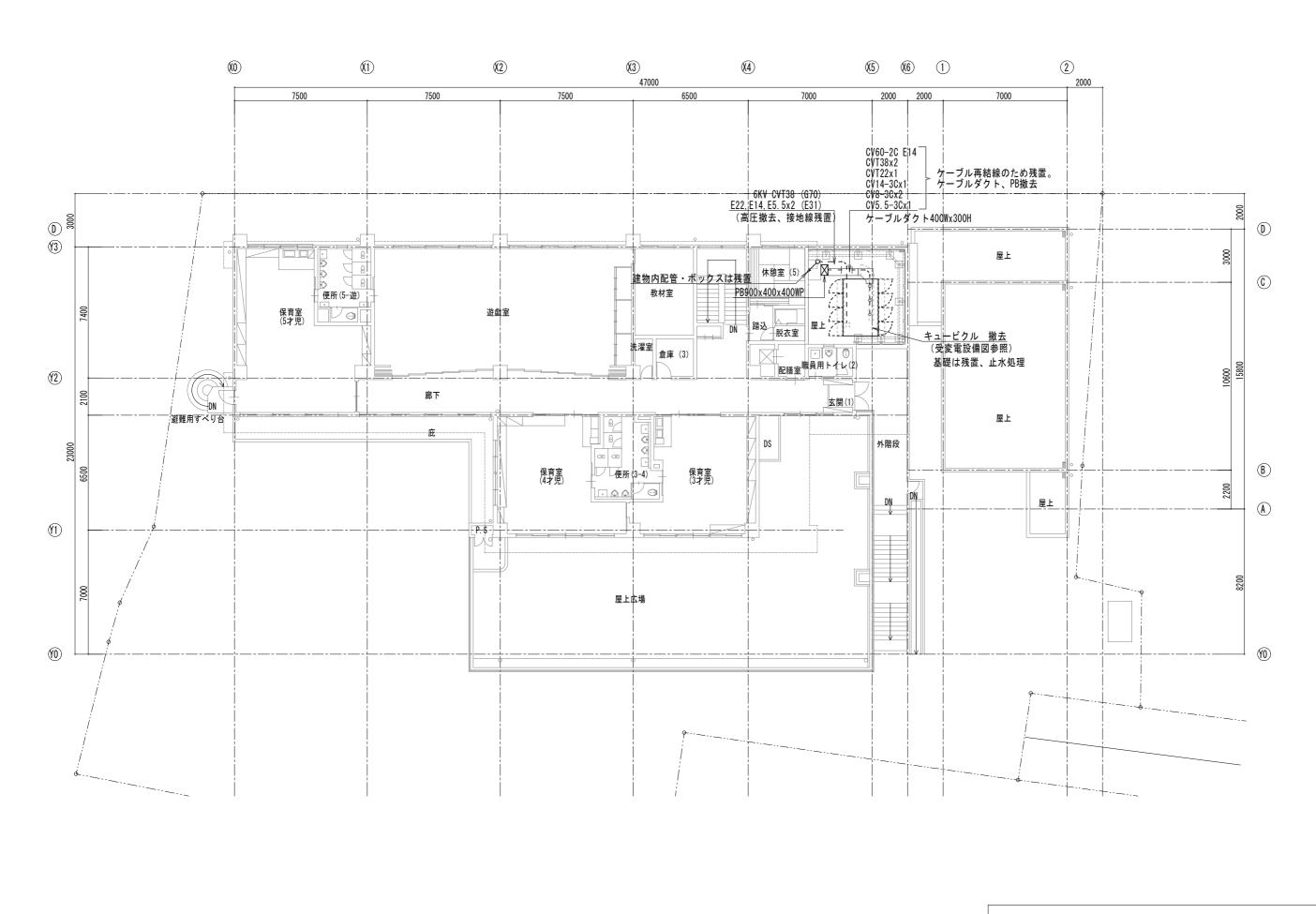
1/100

【参考図】 調理機器一覧 令和7年度 令和7年10月

音 調布市総務部営繕課

No E-18 24枚の内



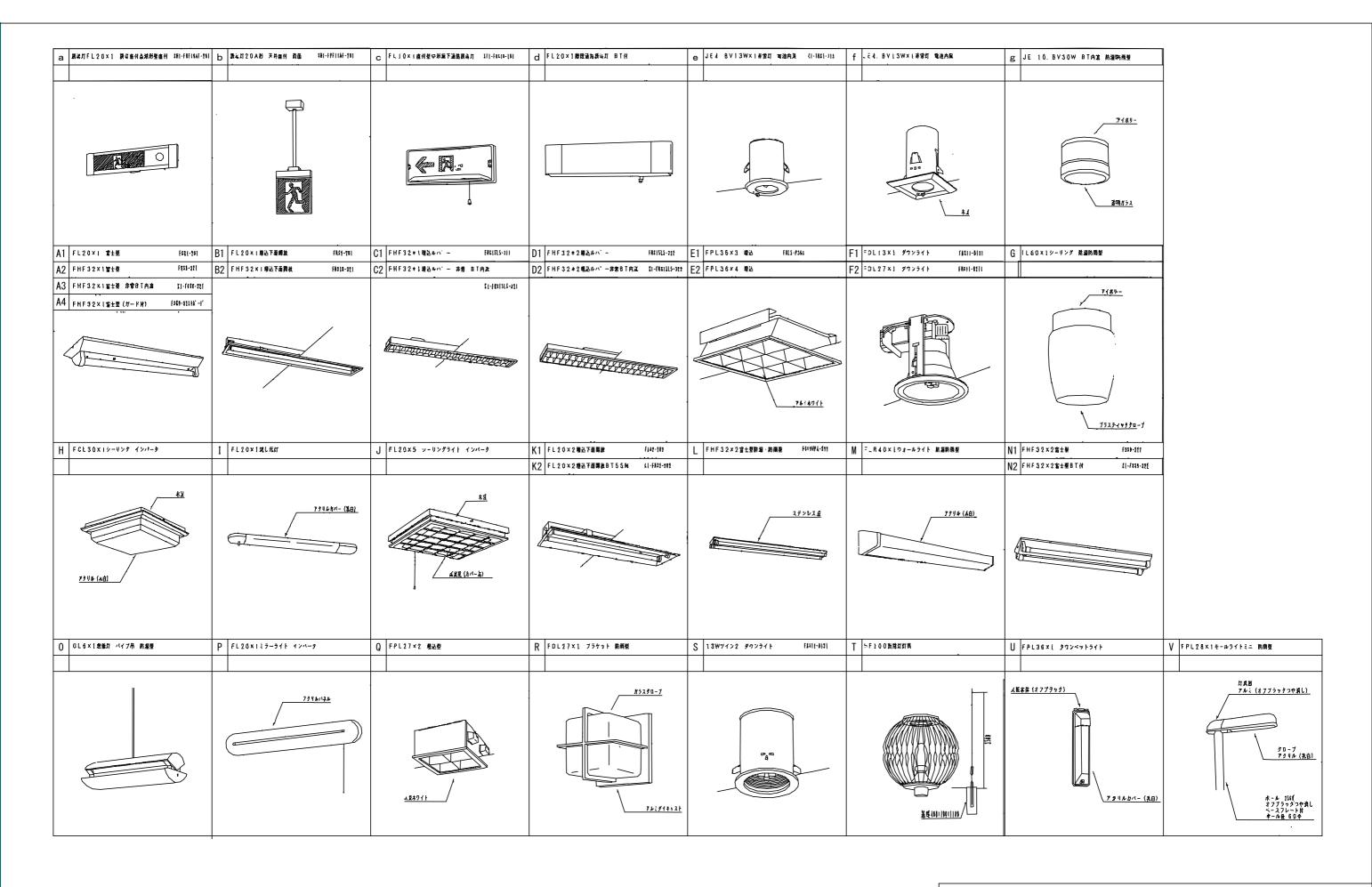


改修前(撤去) 幹線設備2階平面図

1/200

令和7年度 令和7年10月

E-20 **音**調布市総務部営繕課 24枚の内



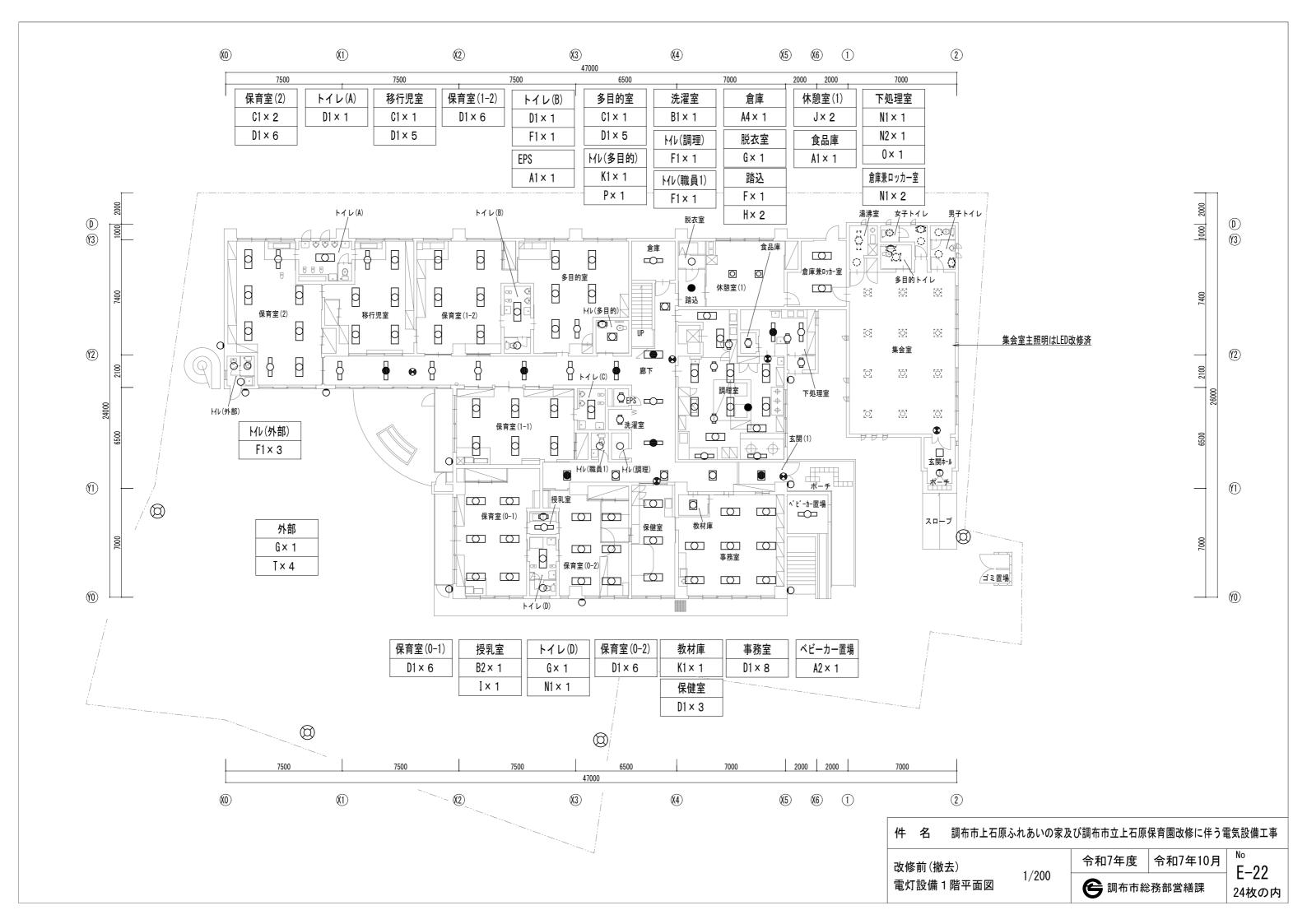
N. S

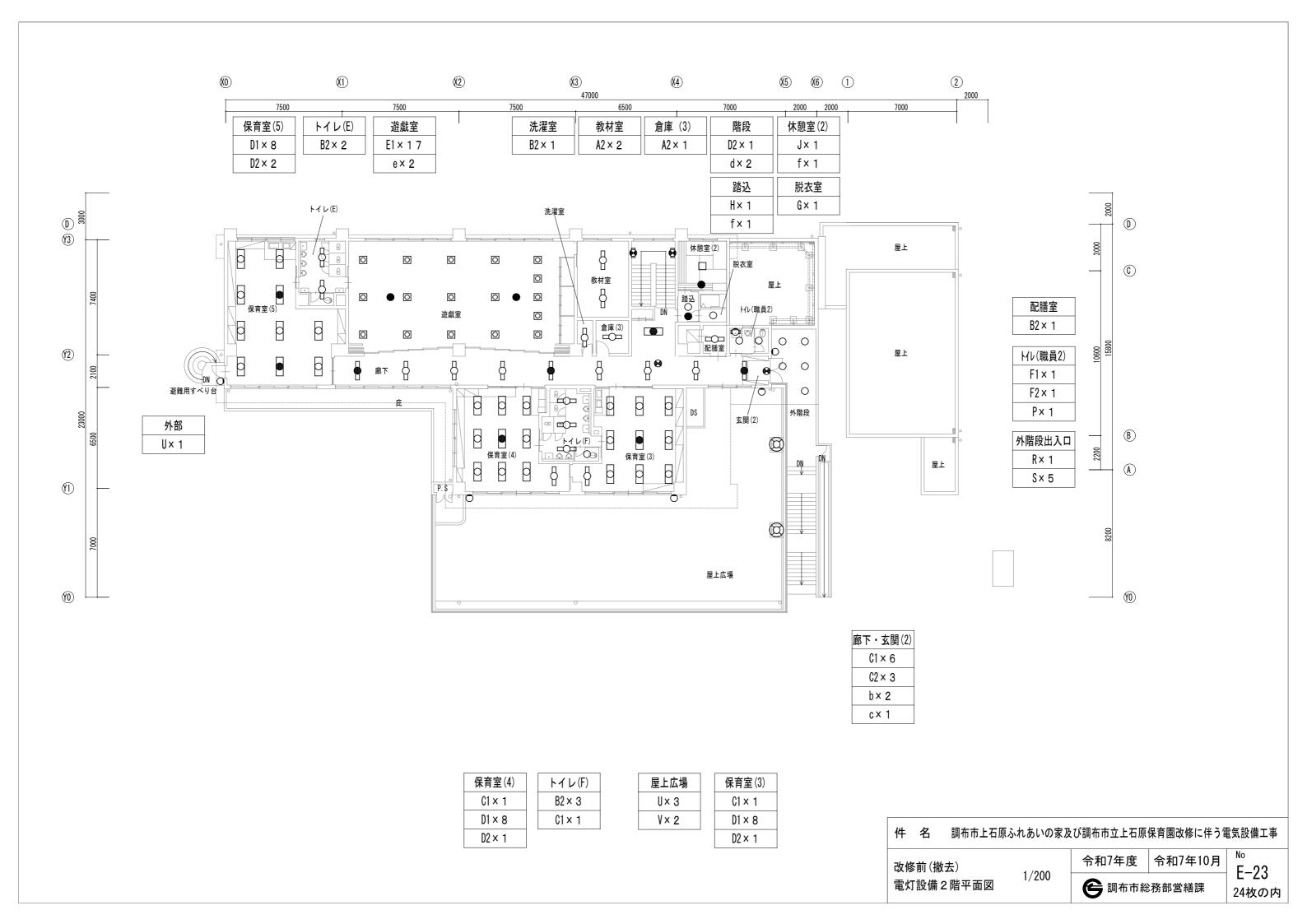
改修前(撤去) 照明器具姿図

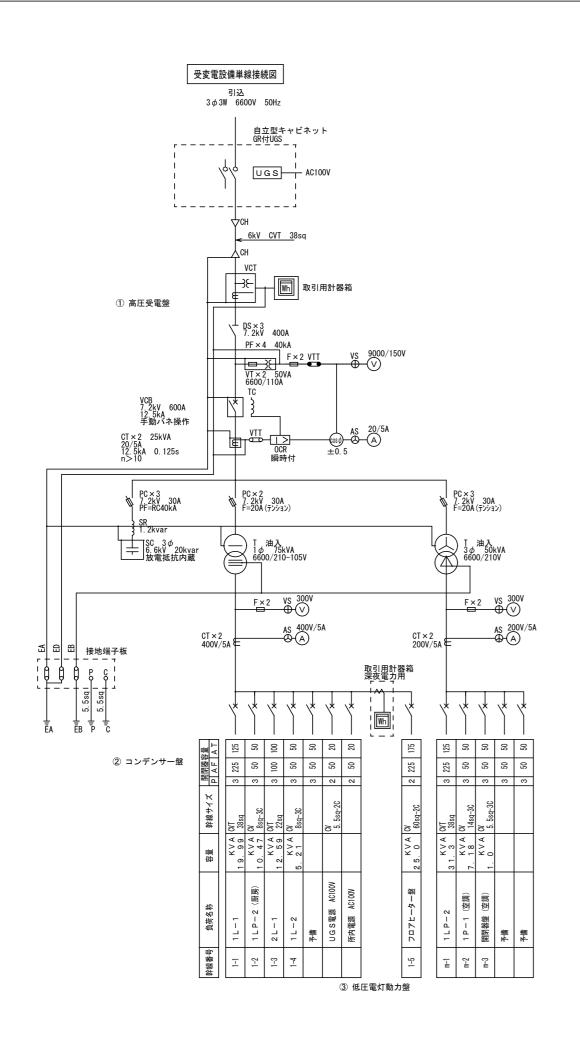
令和7年10月 令和7年度

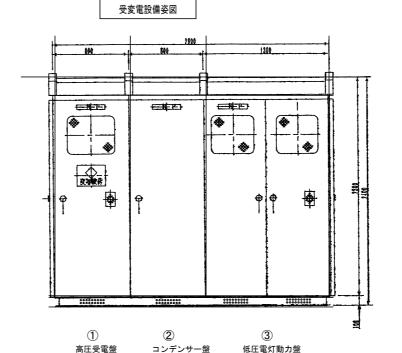


調布市総務部営繕課

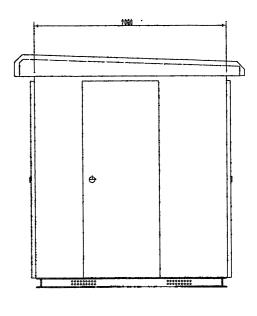








キュービクル仕様 形式 C B 形 屋 外用 受電形式 S 材 3 材 3 6 . 6 k V 定格設備容量 125 k V A 単相変圧器 75 k V A (270kg) 三相変圧器 50 k V A (240kg) 進相可ンデモ流 12 . 5 k A 総質量年月 1999年9月



側面図

凡	il				
記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
PAS	高圧気中開閉器	PC	プライマリーカットアウト	VS	電圧計切替開閉器
DGR	地絡方向継電器	PF	高圧限流ヒューズ	AS	電流計切替開閉器
ZCT	零相変流器	T	変圧器	MCCB	配線用遮断器
ZPD	零相電圧検出器	SC	高圧進相コンデンサ	SR	直列リアクトル
CH	ケーブルヘッド	OCR	過電流継電器		6%(新JIS対応)
VCT	電力需給用計器用変成器	VTT	試験用電圧端子		
Wh	電力量計	CTT	試験用電流端子		
DS	断路器	٧	電圧計		
VCB	真空遮断器	Α	電流計		
VT	計器用変圧器	cos φ	力率計		
CT	変流器	F	ヒューズ		

受変電設備仕様

- 1. 準拠規格はJIS、JECとする
- 2. 導体材料は銅を使用する
- 3. 内部は配線は各機器の定格電流に充分耐えるものとし、制御線にはマークバンドを取り付ける
- 4. 短絡ウ及び電線保護協調は、電力会社の短絡計算書を基準に各機器、電炉の電気的・機械的 強度を設定するものとする
- 5.MCCBの二次側は端子台接続とする
- 6. 扉充電部には保護カバー(透明塩ビ製)を取り付け「危険」表示を貼り付けること
- 7. 各盤の前背面にFL10W4×1を取付、ドアスイッチにて点滅を行う
- 8. 盤名称はアクリル製とし、正背面に取付とする
- 9. 本図に記す機器の製作にあたっては、各種計算書、素材を提出し、納入仕様については、 監督員の承諾を得ること
- 10. 予備品:高低圧ヒューズ、ランプは各定格の100%とする

N. S

- 11. チャンネルベースは溶融亜鉛メッキ、アンカーボルトはSUSとうる
- 12. 底板付とする

①高圧受電盤、②コンデンサー盤、③低圧電灯動力盤、すべて撤去する。主任技術者の立会費用は受注者の負担とする。

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設備工事

改修前(撤去) 受変電設備図

令和7年度 令和7年10月

音 調布市総務部営繕課

E-24 24枚の内